

## シルバー世代のテニス合宿

さる4月14日・15日、武蔵嵐山の国立女性教育会館でシルバー世代・長老会員のテニス合宿が行われた。

昨秋に続き4回目であるが、今回は最長老の名古屋先輩(中46回)にご参加頂き、加えて今春早期退職し、目下充電中の鈴木学君(高25回)も参加し総勢8名であった。参加者はお二人の他に五十嵐(高6)・秋山(7)・榎本(8)・村田(10)・結城(11)・佐々木(13)の皆さん。毎月の大宮公園での練習会の面々で、55歳の鈴木さん除いて平均年齢70歳以上の元気なシルバー世代だ。当初は10名の予定であったが直前に半田・川北さん(6)が体調を崩され欠席となり残念であった。

国立女性教育会館は前回も説明したが4万坪の広大な緑の敷地の中に研修棟や宿泊施設・体育館・テニスコートなどを有する素晴らしい研修施設で、当日も某女子高新生の一泊研修・キリスト教伝道師グループの会合等250人程が利用していた。

さて合宿も3回目ともなると皆慣れたもので、車組・電車組とも会館に9時半頃集合し10時から練習を開始した。当日は午後から天気は崩れる予報だったので、午前中に精力的に乱打・サーブ・レシーブ・ゲームを行った。



名古屋先輩はテニスに対する姿勢が極めて真摯で、流石に70年近いキャリアと我々も教えられる事が多々あった。

昼食はカフェテリア方式で好みの食事を取り、各自その場で支払いをする仕組みであるが、辛口ビーフカレーなど700円と安価で中々の味である。

午後は予報通り雨となり、小雨の15時頃までは練習をしたが、後はクラブハウス及び部屋で名古屋さん差し入れのサッポロビールで飲み会となってしまった。

夕食は通常1,000円程度の定食のようだが我々は2,000円の特別料理、ビール・冷酒を傾けながらのテニス談義、愉快的な食事会であった。

夕食後は毎回の事ながら若手?の部屋で二次会、名古屋先輩は早めに休まれたが、いびきなどで迷惑されたのではと反省しきり。

2日目は前夜の大雨から一転して快晴となったが強風が吹き荒れる始末。しかしコートは木々に囲まれているせいか気に成る程のこともなく、組み合わせを都度変えゲーム中心で大いにテニスを楽しんだ。午前中のみの予定だが前夜の疲れ(飲みすぎ?)もあり早めに切り上げ、昼食後コーヒーで乾杯し解散した。

こうして愉快で実りある1泊2日の合宿は終了したが、秋山穰さんは腰を痛めテニスが出来ないにも拘らず、幹事役として会場の設営・会計及び車で送迎と大変お世話になりました。有難くお礼申し上げます。

今回の参加者8名の内6名は先日の小金井公園でのお花見ウオークのメンバー、27日は大宮公園での練習会、5月3~5日は東京国際スリーデーマーチに5~6人で参加。浦高を卒業して50年以上、こんなに濃密で素晴らしい交友関係は他にもあるのだろうか。

良き友人たちに感謝、そして浦和高校ソフトテニス麗和会に万歳!!!

五十嵐 記